

搬送ベルト知っとく情報

(13年/01月)No.108
発行：吉野ゴム工業(株)
企画 中平

本年も『吉野ゴム工業株式会社～知っとく情報』のご活用をよろしくお願い申し上げます
～ベルトコンベヤ設備をお持ちの皆様にお役に立つ情報をお届けします～

◆YOSHINO ワンポイント情報!◆

【搬送物温度とベルト表面温度】

高温の搬送物を搬送する場合、普通耐摩のベルトを使用すると、カバーゴムが硬化しクラックが発生するなどして、搬送物がクラックに入り付着が増えたり、カバーゴムが欠落したりして操業に支障をきたします。

このような場合は『耐熱コンベヤベルト』を選定します。

耐熱ベルトは、ベルト表面温度：100℃前後まで対応する中温用、ベルト表面温度：180℃前後まで対応する高温用の二種類に分類されているのが一般的です。
(メーカーによって保証値は異なります)



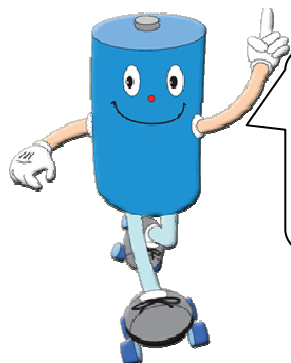
耐熱ベルトの選定で最も重要なことはベルト表面温度の見極めです。ベルト表面温度は搬送物温度とは異なり、搬送物の粒度（塊の大きさ）が影響します。

砂のように粒度の細かいものはベルトに密に接するので搬送物温度とベルト表面温度はほぼ同じになりますが、粒度が大きいと空隙が出来るのでベルト表面温度はいくぶん低くなります。

搬送物の粒度とベルト表面温度の参考目安は以下の通りです。

0～30mm	搬送物温度とほぼ同じ
30～100mm	搬送物温度×0.7
100mm以上	搬送物温度×0.45

ベルト表面温度が180℃を超える搬送物は『ゴムベルト』には不適です。
搬送物温度が300～400℃といったケースでは、ベルト表面に散水をして水膜を張った状態で使用するなど、冷却を促す工夫が必要です。



本年も皆さまのお役に立てるよう
情報発信をいたします。
皆さまの安全とご健康を
祈念いたします。

使用条件を明確にすることで、
経済的な設計が可能となります。

Yoshino
吉野ゴム工業株式会社
YOSHINO RUBBER INDUSTRIAL CO.,LTD.

●大阪Tel>06-6461-5751 ▲東京Tel>03-3883-7159
◆名古屋Tel>052-602-0090 ★九州Tel>093-551-0775
■URL><http://www.yoshino-rubber.co.jp>

※搬送ベルトのことならお気軽にご相談下さいませ。当社はISO9001:2008 全社認証取得致しております。